

# SNSに係るトラブルの事例



えっ!?これがいじめなの?  
ふざけただけだったのに・・・

## 【事例A】インターネット上のいじめ

女子児童は、不登校の児童に対し、SNSで「学校おいで」と誘った。一方で、他のクラスの仲間に「調子に乗っている」と、不登校の児童を笑いものにした。

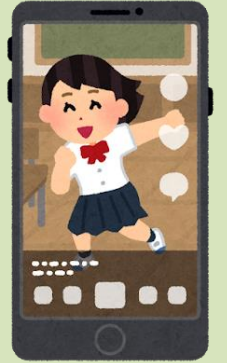


誰も分かってくれない!  
ゲームだけが救い・・・

## 【事例B】オンラインゲーム依存

男子生徒は、インターネットをやっていないと落ち着かない。家族との会話も減った。自殺願望も出てきている。最近、自分の何もかもが壊れていくように感じる。

そもそも私が送らなければよかった・・・



## 【事例C】裸の画像の送信

43歳の男は、女子生徒が配信していた動画を見て、女子生徒にコメントを送り、裸の映像を送るよう仕向けた。女子生徒は、裸の画像を送信してしまった。



ゲームを有利に進めたかった。  
親は分かってないから  
やめられなかった・・・

## 【事例D】インターネットでの課金

男子児童は、ゲーム機からソフトをダウンロードできることを知り、親に無断でクレジットカードを使用した。その後、ゲームソフト代金24万円を請求された。

もう、眠い。  
でも、聞き逃すと仲間はず  
れになるから・・・



## 【事例E】インターネット依存

女子生徒は、SNS上での仲の良い友達と、毎日夜中でも会話をしている。相手のことが気になるので、SNSを見て安心している。保護者から注意をされているが、やめられない。

おもしろそうだったし、簡単に  
できたから、ついやってしまった・・・



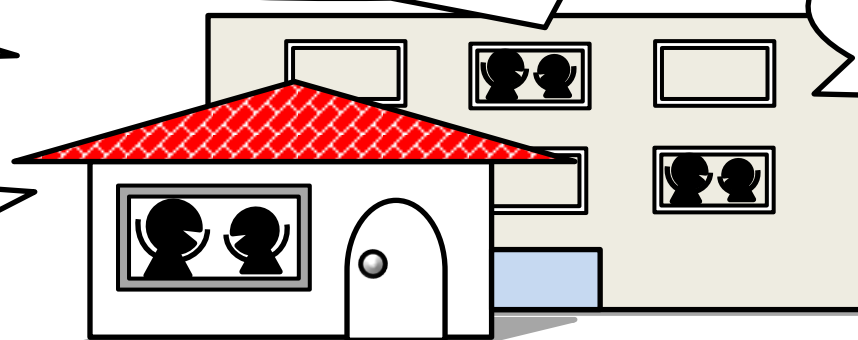
## 【事例F】インターネットを介した犯罪

男子生徒は、生徒間で気軽に大麻を売買していた。インターネットでガラスパイプを購入し、同級生等から大麻を買うようになった。SNSで、「1個まいい」と伝えると、公園などで受け取った。

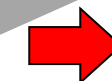
なんでそんなことを  
知らない人たちに送るの!?

みんな、やってるって言うけど、  
みんなって誰なの?

こんなことになるなんて



そんなことをするためにスマホを  
買ってあげたんじゃない!!



最終面をご覧ください。➡